

(19)日本国特許庁 (JP)

(12) 公開特許公報 (A)

(11)特許出願公開番号

特開2001-137400

(P2001-137400A)

(43)公開日 平成13年5月22日 (2001.5.22)

(51)Int.Cl.

A 63 B 53/06
53/04

識別記号

F I

A 63 B 53/06
53/04

テマコト(参考)

D 2 C 0 0 2
H

審査請求 有 請求項の数1 OL (全8頁)

(21)出願番号

特願平11-319012

(22)出願日

平成11年11月10日 (1999.11.10)

(71)出願人 599081048

黄 純曜

台湾 台中縣大雅鄉三和村雅潭路329巷46

弄7號

(72)発明者 黄 純曜

台灣 台中縣大雅鄉三和村雅潭路329巷46

弄7號

(74)代理人 100082304

弁理士 竹本 松司 (外5名)

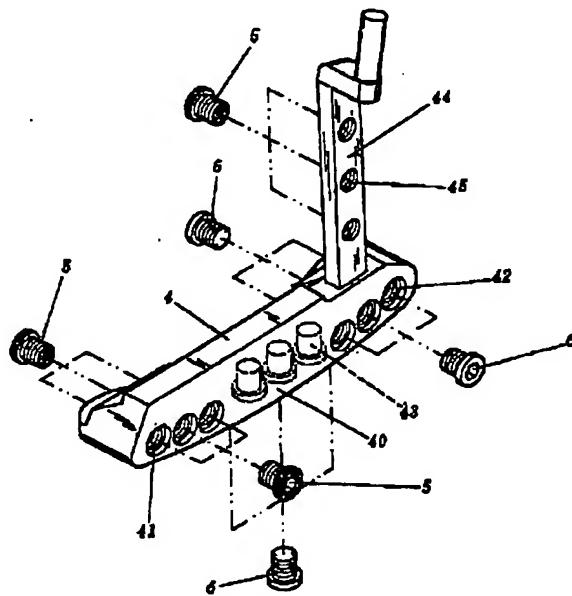
Fターム(参考) 2C002 AA04 CH01 LL01

(54)【発明の名称】 重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのパター

(57)【要約】

【課題】 重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのパターの提供。

【解決手段】 パターのヘッドの周囲とネックに複数のネジ孔が設けられ、使用者がこれらのネジ孔に選択的に重いボルト或いは軽いボルトをねじ込むことにより、前後、左右、上下に重心位置及びヘッド部分の重量を調整できることを特徴とする。



【特許請求の範囲】

【請求項1】 ヘッド(4)とされ、フェイス(40)の前部と後部に一つ以上の左右に貫通する前ネジ孔(41)と後ろネジ孔(42)を具え、底面に複数の下ネジ孔(43)を具え、左右に貫通する上ネジ孔(45)を具えたネック(44)を有する、上記ヘッド(4)、複数の重いボルト(5)とされ、比重が比較的大きく、ヘッド(4)のネジ孔に選択的に挿入される、上記複数の重いボルト(5)、複数のボルト(6)とされ、上記重いボルト(5)より比重が小さく、ヘッド(4)の残りのネジ孔に挿入される、上記複数の軽いボルト(6)、以上を具え、

軽いボルト(6)と重いボルト(5)を異なる位置のネジ孔内にねじ込むことにより、前後、左右、上下の重心位置及び重量を異なる打撃姿勢及び習慣の使用者に合わせて調整できることを特徴とする、重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのバター。

【発明の詳細な説明】

【0001】

【発明の属する技術分野】本発明は一種の、重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのバターに係り、特に、バターのヘッド及びネックの周囲に複数のネジ孔が設けられ、これらネジ孔内に比重の異なるボルトをねじ込むことにより、バターの重心を前後、左右及び高さに関して調整でき、並びにヘッドの重量を調整でき、使用者の使用時のバランス感覚に応じた調整が行えるバターに関する。

【0002】

【従来の技術】現在、週休二日制が施行されて、大衆のレジャー活動への関心がますます高まっている。ゴルフは多くの人に好まれるスポーツであるが、実際には細かいテクニックと熟練を必要とし、このため一般の人が上達するのは容易でない。このため多くの人が中途でゴルフから離れる実態があり、これはゴルフの普及には残念なことである。ゴルフをする人が突き当たる困難点は、打撃点の掌握であり、一般の人にとって短時間内に打球の要領を難しい。このため技術上の未熟さを補うことができ、また、すでに優れた技術を有する人にとってその技術をより一層發揮させられる優れたクラブが求められている。ところで、ゴルフゲームでは、最後にバターでのホールインが、ゲームの勝負の鍵となり、負けているゲームを逆転させることさえある。優れたバターとは、使用者の打撃姿勢や習慣に応じて最良の重心位置に調整が行えるバターであるといえ、このようなバターは順調なバットが行え、容易にスイートスポットにボールを当てることができる。しかしながら、使用者の打撃姿勢と習慣はそれぞれ異なるが、現在あるバターの重心はいずれも中央に設けられており、このため打撃時に偏差が発生し、標準の打撃点が失われ、有効にスイートスポ

ットに命中させることができない。現在あるバターの構造には以下のような数種類がある。1. 図1に示されるバターは、ヘッド1とネック10が組合せ式とされ、ヘッド1に複数のネジ孔11が設けられて、ヘッド1の重心Aの偏移に応じて適宜位置のネジ孔11を選択してヘッド1にネック10をネジ止めでき、さらにネック10にシャフト12を挿着してなる(図2参照)。しかしこのバターは、ヘッド1の空間位置は有限であるため、僅かに2、3個のネジ孔11しか設けることができず、このためその重心Aを調整可能な位置は僅かに2、3種類しかなく、多くの人の異なる打撃姿勢と習慣に合わせることができず、ゆえに使用上理想的であるとは言えなかった。2. 図3に示されるバターも、ヘッド2とネック20が組合せ式とされ、ヘッド2とネック20がネジ止めされ、ネック20にシャフト21が挿着される。そのネジ止め位置は僅かに一種類であり、ゆえにその重心Aの位置が固定され(図4参照)、任意に移動不能である。このため、ネック20を回転させることができて各種の打撃姿勢と習慣に合わせることができるとはいえない、重心Aの位置が移動不能であるために、実用的目的を達成していなかった。3. 図5に示されるバターも、ヘッド3とネック30が組合せ式とされ、ヘッド3にネック30が挿着されてネック30にシャフト31が挿着される。この構造は、ネック30が一定の重量と一定の弯曲角度を有するため、その重心Aがネック30とヘッド3の上方に偏移し、このためそれとボールの重心Bとが相当大きな偏移を発生し(図6参照)、ヘッド3の重心Aも調整できないため、打撃時に正確度を失いやすかった。4. 以上のバターの欠点を解決するものとして、ヘッドに異なる重量、材質のウエイトを加設することにより、最良の重心位置に調整できるようにしたヘッドもあるが、その調整後の重心位置は固定され、再度調整することができず、このため使用者の打撃姿勢や習慣が変わるとその重心位置を再調整できないため、新たにバターを購入する必要が生じ、経済的な負担が増加した。

【0003】

【発明が解決しようとする課題】本発明は主要な目的は、重心の前後、左右の位置及び高さを任意に調整でき、各種の異なる打撃姿勢と習慣の人に合わせることができ、使用者に容易に確実な打撃点を掌握させることができる、重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのバターを提供することにある。

【0004】

【課題を解決するための手段】請求項1の発明は、ヘッド(4)とされ、フェイス(40)の前部と後部に一つ以上の左右に貫通する前ネジ孔(41)と後ろネジ孔(42)を具え、底面に複数の下ネジ孔(43)を具え、左右に貫通する上ネジ孔(45)を具えたネック(44)を有する、上記ヘッド(4)、複数の重いボルト(5)とされ、比重が比較的大きく、ヘッド(4)の

ネジ孔に選択的に挿入される、上記複数の重いボルト(5)、複数のボルト(6)とされ、上記重いボルト(5)より比重が小さく、ヘッド(4)の残りのネジ孔に挿入される、上記複数の軽いボルト(6)、以上を具え、軽いボルト(6)と重いボルト(5)を異なる位置のネジ孔内にねじ込むことにより、前後、左右、上下の重心位置及び重量を異なる打撃姿勢及び習慣の使用者に合わせて調整できることを特徴とする、重量と重心位置を任意調整可能なゴルフのパターとしている。

【0005】

【発明の実施の形態】図7、8に示されるように、本発明は、ヘッド4とされ、左側にフェイス40が設けられ、該フェイス40の前後両側に複数の、左右にヘッド4を貫通する前ネジ孔41と後ろネジ孔42が設けられ、また、ヘッド4の底面に複数の下ネジ孔43が設けられ、ヘッド4に一つのネック44が設けられ、該ネック44に複数の、左右に貫通する上ネジ孔45が設けられた、上記ヘッド4と、複数の重いボルト5とされ、銅材質或いはそれに代替可能な材料で製造されて比重が比較的大きく、ヘッド4のネジ孔に選択的に挿入される、上記複数の重いボルト5と、複数のボルト6とされ、アルミ材質或いはそれに代替可能な材料で製造されて比重が比較的小さく、ヘッド4のネジ孔に選択的に挿入される、上記複数の軽いボルト6、以上を具えたことを特徴としている。

【0006】使用時には、図9に示されるように、ヘッド4の前ネジ孔41内に重いボルト5をねじ込み、後ろネジ孔42に軽いボルト6をねじ込み、これにより重いボルト5と軽いボルト6の重量の違いにより、重心Aを前方に偏移させる。重心Aの前方への偏移をそれより少なくしたい時には(図10)、ただ任意の一つの前ネジ孔41内に重いボルト5をねじ込み、他の前ネジ孔41内に軽いボルト6をねじ込めばよく、このようにして重心Aの位置を図9より僅かに後方に移動させることができる。また重心Aの位置をより後方に移動させたい時には、ボルトの取付け方式を反対として操作すればよい。

【0007】重心Aの高さを調整する時には(図11参照)、下ネジ孔43内に重いボルト5をねじ込み、上ネジ孔45内に軽いボルト6をねじ込み、重心Aの位置を下向きに偏移させ、重心Aの位置を上に移動したい時には反対に操作すればよい。

【0008】また、重心Aの左右の位置を調整したい時には(図12参照)、ただ前ネジ孔41の右側に重いボルト5をねじ込み、左側に軽いボルト6をねじ込めば、

重心Aの位置を右向きに偏移させられ、重心Aを左に移動させたい場合は反対に操作すればよい。

【0009】

【発明の効果】以上の説明から、本発明は以下のようないかれた点を有していることが分かる。1. パターのヘッドの周囲とネックに複数のネジ孔が設けられ、使用者がこれらのネジ孔に選択的に重いボルト或いは軽いボルトをねじ込むことにより、前後、左右、上下に重心位置を調整できる。2. 重いボルトと軽いボルトの数量を調整

することにより、重心位置の微調整を行うことができる。3. 調整方式が非常に簡単であり、並びに多種類の異なる重心位置の組合せを有し、これにより各種の異なる打撃姿勢及び習慣の人の選択使用に供されうる。4. 簡単にヘッドの重量を調整でき、その平衡状態を達成できる。

【0010】総合すると、本発明はその解決使用とする課題を達成しており、且つ周知の製品に較べて実用性と進歩性を有している。

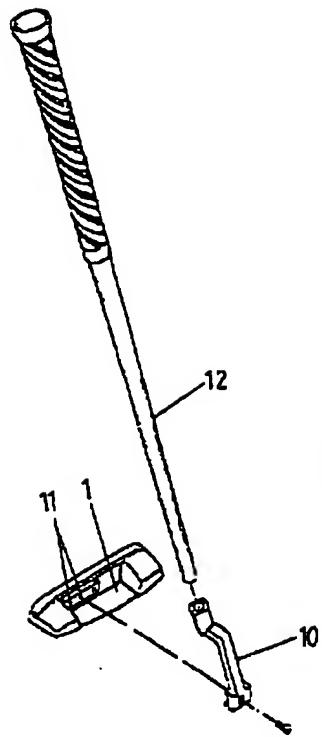
【図面の簡単な説明】

- 【図1】周知のパターの分解斜視図である。
- 【図2】図1のパターの重心位置表示図である。
- 【図3】周知のもう一種類のパターの分解斜視図である。
- 【図4】図3のパターの重心位置表示図である。
- 【図5】周知のさらにもう一種類のパターの分解斜視図である。
- 【図6】図5のパターの重心位置表示図である。
- 【図7】本発明の分解斜視図である。
- 【図8】本発明の組合せ斜視図である。
- 【図9】本発明の前後の重心位置調整表示図である。
- 【図10】本発明の前後の重心位置微調整表示図である。
- 【図11】本発明の上下の重心位置調整表示図である。
- 【図12】本発明の左右の重心位置調整表示図である。

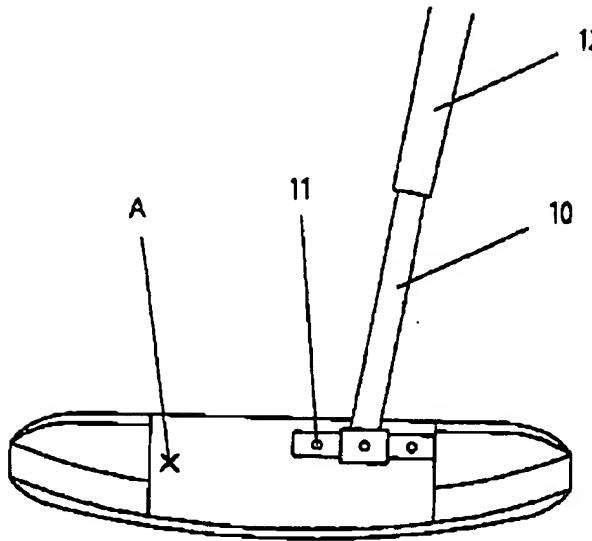
【符号の説明】

| | |
|-----------|---------------|
| 1、2、3 ヘッド | 10、20、30 ネック |
| 11 ネジ孔 | 12、21、31 シヤフト |
| 4 ヘッド | 40 フェイス |
| 41 前ネジ孔 | 42 後ろネジ孔 |
| 43 下ネジ孔 | 44 ネック |
| 45 上ネジ孔 | 5 重いボルト |
| 6 軽いボルト | A 重心 |

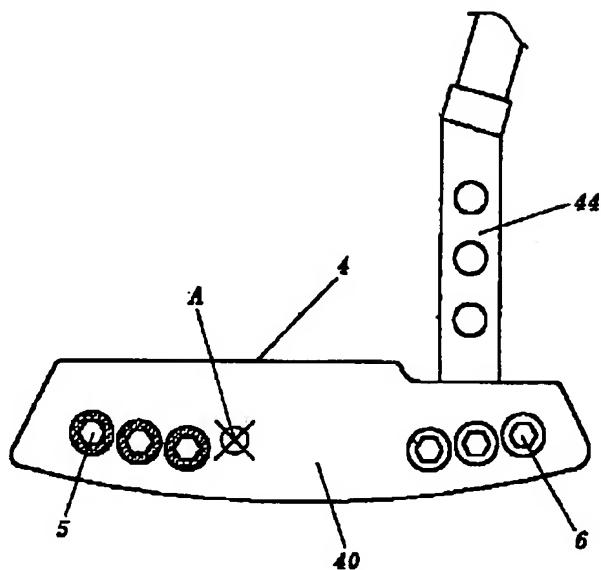
【図1】



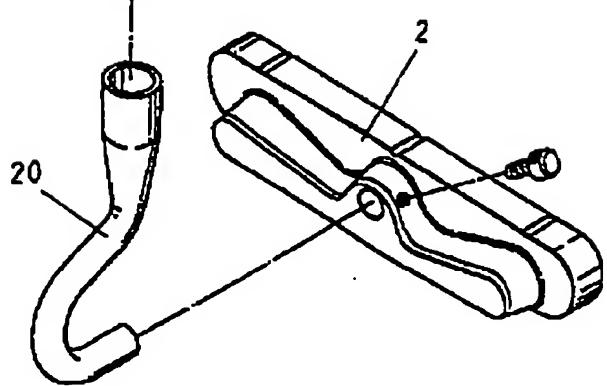
【図2】



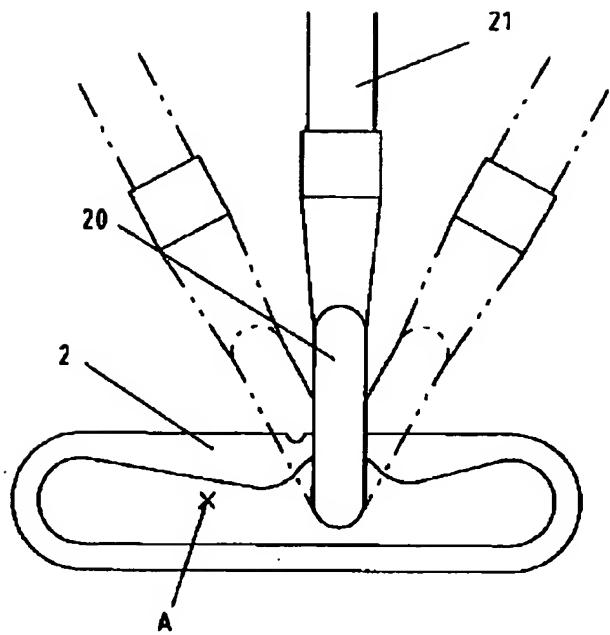
【図9】



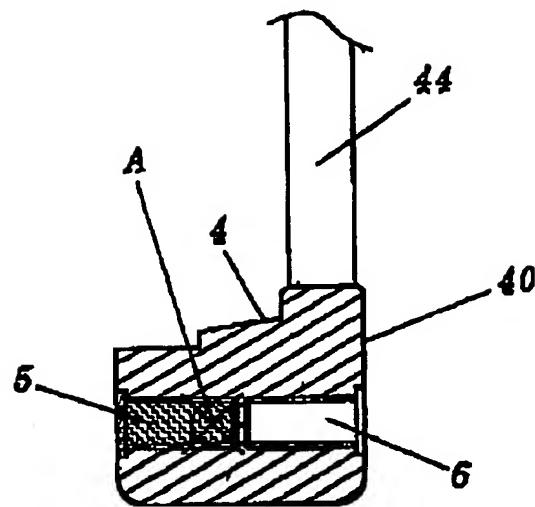
【図3】



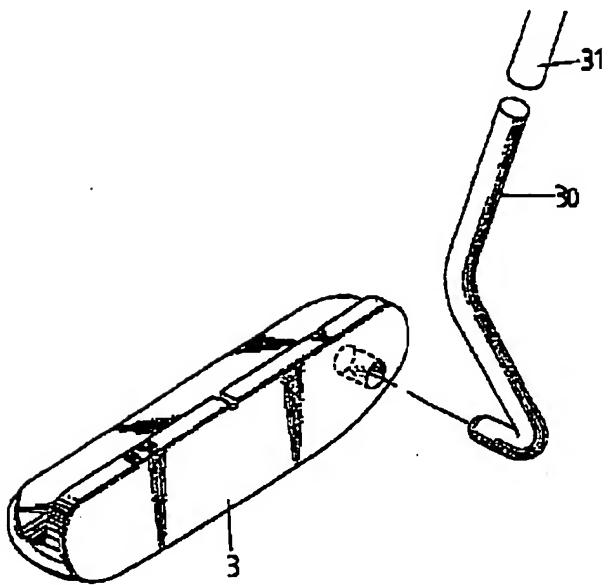
【図4】



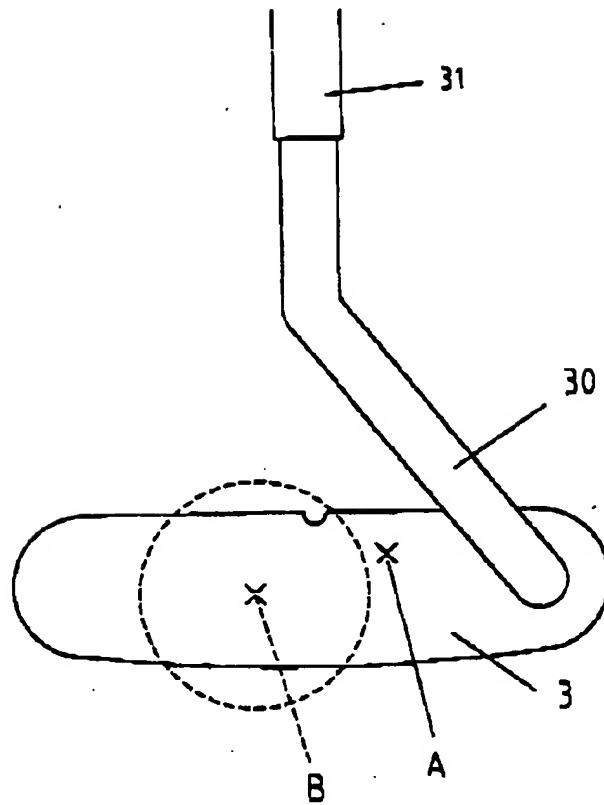
【図12】



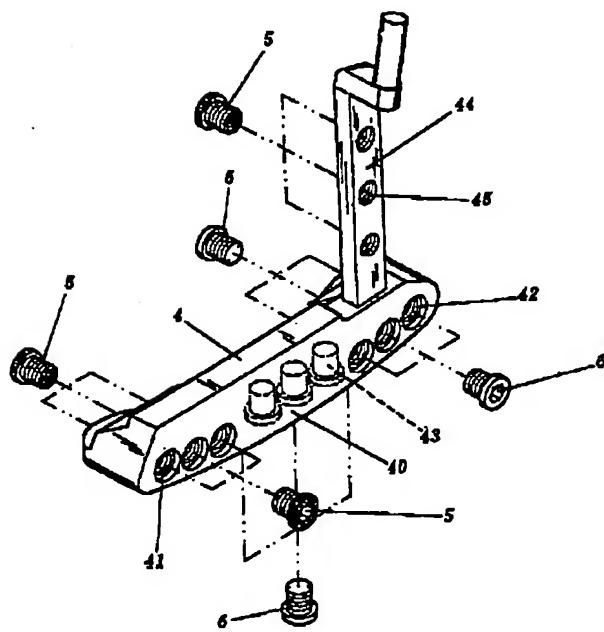
【図5】



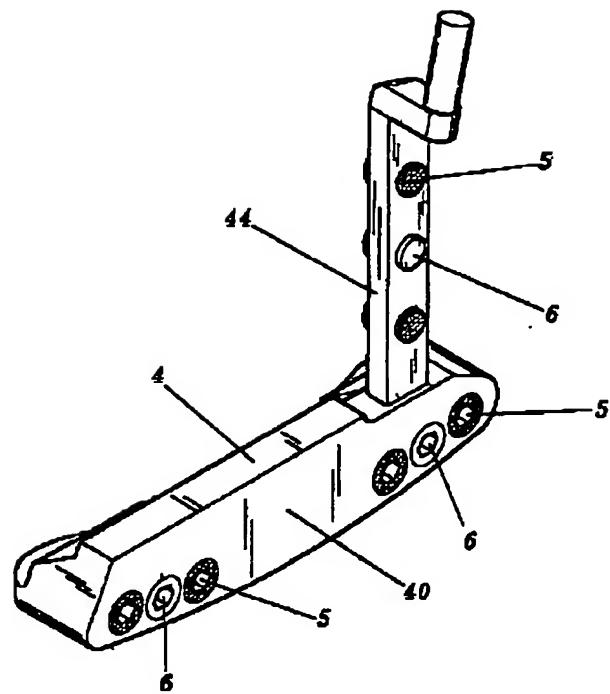
【図6】



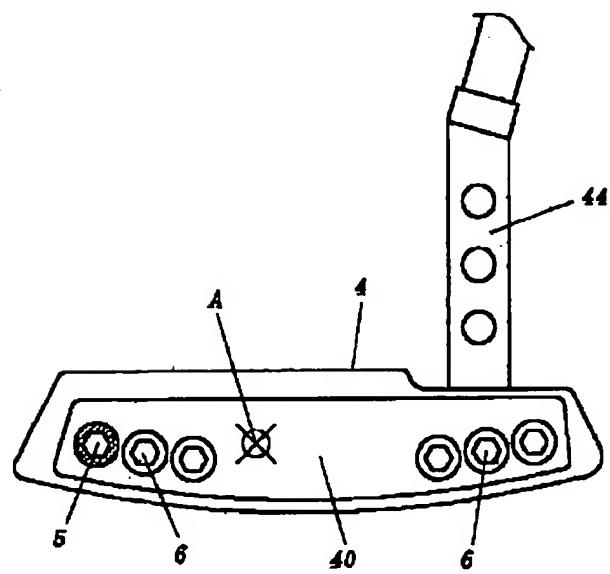
【図7】



【図8】



【図10】



【図11】

